



# はなふじ

こころゆたかな子ども かしこい子ども たくましい子ども

R8 出羽小学校だより

第5号

令和8年10月23日

山形市立出羽小学校

校長 武田 重泰

児童数 371名

(10/16現在)

10月21日(水)山形市総合スポーツセンター体育館にて開催

## はなふじ大運動会でかがやく出羽の子ども

一昨日(10月21日)、令和8年度のはなふじ大運動会が、山形市総合スポーツセンターを初の会場にして開催されました。全校児童が、赤組と白組に分かれての団体戦形式のもと、各学年種目(6つの競技)と各学年部種目(3つの競技)を合わせて9つの団体種目の競技得点で総合優勝を競うとともに、1回の応援合戦で応援賞を競い合いました。

当日の閉会式の講評では、全校児童の素晴らしさを以下のとおり3点に絞り伝えたところです。

### ①勝つことにこだわりながら仲間とともに創意工夫し、力をつける姿があったこと

「綱を少しでも長く引きこむには?」「長い棒のバトンを少しでも速く運ぶには?」「まりを1個でも多く籠に入れるには?」と、それぞれの運動の特性を探りながら技能を高め、達成感を味わうことができました。

### ②応援団を中心に、赤組白組共にとても強く団結する姿があったこと

学年の垣根なく協力し、互いの信頼関係が生まれました。これまでの応援、そして当日の応援が、各組ともとても素晴らしかったです。全校児童のその懸命な姿が、お家の方々や地域の方々の心にもしっかりと届いていました。

### ③はなふじ大運動会の開催を“縁の下での力持ち”の立場で支える姿があったこと

実行委員会・応援団・放送係・応援グッズ係・看板係・スローガン係・プログラム/得点係・広報係のみなさんが、自分の役割を深く自覚し、最後まで責任をもって活動し、はなふじ大運動会の企画運営を進めてきました。とても頼みしかったです。特に、きらめき学年69名のみなさんは、下級生のあこがれの存在であり、これからも卒業まで出羽小学校をリードしてほしいです。

運動会への取り組みにより、本校の児童一人一人が、またかがやくことができました。これもひとえに、今回のはなふじ大運動会を開催するにあたり多大なご協力をいただきました、保護者の皆様・地域の皆様・山形市教育委員会および山形市総合スポーツセンターをはじめとする山形市当局の皆様のおかげです。心より御礼申し上げます。

